

望遠鏡の開発を担う若手研究者・技術者を招聘して、これら日本の技術を概観してもらうことで、それを今後の留学や国際共同研究開発の推進への契機とし、日中両国の科学技術の発展に結び付けることを目指して、この事業を実施しました。

今回の研修ツアーでは、京都大学花山天文台、国立天文台三鷹キャンパス、京都大学飛騨天文台、ナガセインテグレックス社、国立天文台岡山天体物理観測所、京都大学岡山天文台 を訪問して回りました。

今回の研修ツアーにおいては、各訪問先の多くの御担当者の方々の御好意により、ボランティア、もしくは本業の一環として、講義や見学解説を行なって頂くことができ、無事に大変充実した研修内容を実現することができました。参加者からは、研究員として再来日を希望する声、装置開発に関する共同研究・共同開発を希望する声が寄せられました。

詳細報告:

http://www.ssp.jst.go.jp/report2017/k_vol430.html

(上野)

9.3 海外渡航

(のべ 37 件)

- ・ 上野 悟、木村 剛一、Denis Cabezas: 1月22日-2月3日 イカ(ペルー)
SPIRITS 事業「日本・ペルー・サウジアラビア 高速太陽爆発監視システムの構築とその活用」に係るイカ大学での各種調整、打ち合わせ
- ・ 柴田一成: 2月16日-25日 ジャイプール(インド)
Symposium on “Solar-Stellar Magnetism: Past, Present and Future” に参加
IAU Symposium 340: Long term datasets for the understanding of solar and stellar magnetic cycles に参加
- ・ 行方宏介: 2月17日-26日 ジャイプール(インド)
国際学会 IAU Symposium 340 に参加・発表
- ・ 坂上峻仁: 2月18日-25日 ジャイプール(インド)
国際学会 IAU Symposium 340 に参加・発表
- ・ 野津 湧太: 2月25日-3月4日 ベルン(スイス)
International Space Science Institute (ISSI) にて開催の
2nd workshop of ISSI team “Quasi-periodic Pulsations in Stellar Flares: a Tool for Studying the Solar-Stellar Connection” に参加・発表
- ・ 野津 湧太: 4月1日-7日 リバプール(イギリス)
Arena & Convention Centre にて開催の、European Week of Astronomy and Space Science (EWASS2018: ヨーロッパ天文学会) に参加・発表
- ・ 野津 湧太: 4月7日-16日 ワシントン DC(アメリカ)
NASA Goddard Space Flight Center にて開催の、Environments of Terrestrial Planets Under the Young Sun: Seeds of Biomolecules に参加・発表

- ・前原 裕之: 4月8日-15日 ワシントン DC(アメリカ)
NASA Goddard Space Flight Center にて開催の、Environments of Terrestrial Planets Under the Young Sun: Seeds of Biomolecules に参加・発表
- ・柴田一成: 4月9日-13日 ワシントン DC(アメリカ)
NASA Astrobiology workshop, Environments of Terrestrial Planets Under the Young Sun: Seeds of Biomolecules に参加
- ・一本 潔、上野 悟、木村 剛一、大辻 賢一、黄 于蔚、徳田 怜実:
5月26日-6月8日 (中国)
雲南省玉溪市 撫仙湖太陽観測所にて観測
- ・山崎 大輝: 6月11日-15日 ウーディネ (イタリア)
International Centre for Mechanical Science(SICM) での、
ワークショップ、Advanced Topics in MHD に参加
- ・上野悟: 6月18日-23日 (サウジアラビア)
SPIRITS 事業「日本・ペルー・サウジアラビア 高速太陽爆発監視システムの
構築とその活用」に係るキング Saud 大学での各種調整、打ち合わせ
- ・大塚雅昭: 7月12日-22日 (アメリカ)
NOAO/WIYN 3.5-m 望遠鏡を使った惑星状星雲の三次元分光観測の実施 (PI)
デンバー大学植田稔也准教授との共同論文執筆作業と研究うちあわせ
- ・鄭祥子: 7月14日-8月5日 カリフォルニア (アメリカ)
パサデナにて開催の The 42nd COSPAR Scientific Assembly (COSPAR 2018)
に参加・発表
Lockheed Martin Solar and Astrophysics Laboratory (LMSAL) にて
セミナー発表と共同研究
Space Sciences Laboratory, UC Berkeley にてセミナー発表
- ・行方宏介: 7月15日-8月5日 (アメリカ)
パサデナにて、COSPAR 42th Assembly に参加・発表
コロラド大学 及び National Solar Observatory(コロラド州ボルダー) にて
Adam Kowalski 氏と共同研究発表、及び、セミナー発表
ボストン大学(マサチューセッツ州ボストン)にて、The 20th Cambridge Workshop
on Cool Stars, Stellar Systems, and the Sun (Cool Stars 20) に参加・発表
- ・野津 湧太: 7月24日-8月5日 (アメリカ)
コロラド大学 及び National Solar Observatory(コロラド州ボルダー) にて
Adam Kowalski 氏と共同研究発表、及び、セミナー発表
ボストン大学(マサチューセッツ州ボストン)にて、The 20th Cambridge Workshop
on Cool Stars, Stellar Systems, and the Sun (Cool Stars 20) に参加・発表
- ・坂上峻仁: 7月28日-8月5日 ボストン (アメリカ)
ボストン大学(マサチューセッツ州ボストン)にて、The 20th Cambridge Workshop
on Cool Stars, Stellar Systems, and the Sun (Cool Stars 20) に参加・発表
- ・前原裕之: 7月29日-8月5日 ボストン (アメリカ)
ボストン大学(マサチューセッツ州ボストン)にて、The 20th Cambridge Workshop
on Cool Stars, Stellar Systems, and the Sun (Cool Stars 20) に参加・発表

- ・前原裕之: 8月19日–8月25日 ウィーン (オーストリア)
Austria Center Viennaにて開催のXXXth General Assembly of the International Astronomical Unionに参加、IAU Focus Meeting FM9: Solar Irradiance: Physics-Based Advancesにて発表
- ・一本 潔: 9月5日–12日 (スペイン)
Sunrise 偏光分光装置設計会議、及び Hinode-12に参加
- ・行方宏介: 9月10日–15日 (スペイン)
国際学会 Hinode-12に参加
- ・関 大吉: 9月11日–18日 Cambridge 大学 (イギリス)
来年度の研究内容の紹介
共同研究者: Dr. Martin Rees、Dr. Catherine Rhodes
- ・浅井 歩: 10月8日–12日 北京、正ジョウ白旗 (中国)
セミナー参加・発表および、太陽電波干渉計 MUSER の見学
- ・鄭祥子: 10月14日–10月20日 北京 (中国)
International Space Science Institute (ISSI), Beijingにて開催の The 2nd meeting of an ISSI team “Diagnosing heating mechanisms in solar flares through spectroscopic observations of flare ribbons”に参加・発表
- ・行方宏介: 10月20日–11月4日 (アメリカ)
ワシントン大学にて、James Davenport 氏らと共同研究
- ・鄭祥子: 11月5日–11月30日 Ondrejov (チェコ)
Ondrejov Observatory, Czech Academy of Sciencesにてセミナー発表と共同研究
- ・木村 剛一: 11月26日–12月7日 雲南省 (中国)
撫仙湖太陽観測所にて観測
麗江天体観測所にて開催の Workshop on Solar Data Analysis and Coronal Probing Techniqueに参加・発表
- ・坂上峻仁: 12月9日–12月15日 ワシントン DC (アメリカ)
AGU 2018 Fall Meetingに参加・発表
- ・上野 悟、木村 剛一: 12月16日–27日 イカ (ペルー)
SPIRITS 事業「日本・ペルー・サウジアラビア 高速太陽爆発監視システムの構築とその活用」に係るイカ大学での各種調整、打ち合わせ

9.4 研究会

天文台主催・共催

1. 第11回 宇宙総合学研究ユニットシンポジウム
「人類は宇宙人になれるか？ —宇宙教育を通じた挑戦—
2月10日–11日 (京都大学)
2. 太陽研連シンポジウム
「太陽系科学の中での太陽研究の将来展望」
2月19日–21日 (京都大学)